

科目名	古典演習		学年	類型・コース	単位数
			2年	総合選択 C2・普通	2単位
学習の目標	様々な古典作品に触れて、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深める。				
教科書 副教材	主たる教材：「国語」古文読本（明治書院） 副教材：「新国語総合ガイド」（京都書房）「明鏡国語辞典」（大修館書店）				
評 価	評 価 法	定期考査・小テスト・各種課題・ノート等で評価します。			
	評 価 観 点 の 趣 旨	a	知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	
		b	思考・判断・表現	論理的に考える力や豊かに想像する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	古典に親しむことで他者や社会に関わり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。	
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。					

期	月	時数	学習項目・ 単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1 学 期	4月	6	説話	今昔物語集「羅城門」	定期 考査 小テ スト	定期 考査 課題	ノート 課題
	5月	8	随筆（一）	徒然草「仁和寺にある法師」			
	6月	8	随筆（一）	徒然草「高名の木登り」			
	7月	4	和歌と俳諧	古今和歌集			
夏休み				1学期の内容をもとに課題			
2 学 期	9月	8	物語（一）	伊勢物語「初冠」	定期 考査 小テ スト	定期 考査 課題	ノート 課題
	10月	8	物語（一）	伊勢物語「梓弓」			
	11月	8	軍記	平家物語「宇治川の先陣」			
	12月	4	軍記	平家物語「宇治川の先陣」			
冬休み				2学期の内容をもとに課題			
3 学 期	1月	6	物語（二）	大鏡「大井川の舟遊び」	学年末 考査 小テ スト	学年末 考査 課題	ノート 課題
	2月	6	物語（二）	大鏡「鶯宿梅」			
	3月	4	和歌と俳諧	俳諧			

担当者からのメッセージ（学習方法など）
古典演習では様々な古典の名作に触れて、幅広いものの見方や考え方を深めます。忘れ物や課題の提出状況は、評価に大きく影響します。積極的な授業への参加を期待します。